

各 位

会 社 名 **株式会社エリアクエスト**

(コード番号：8912 東証マザーズ)

代 表 者 名 代表取締役 清 原 雅 人

お問合せ先

常務取締役管理部長 伊 藤 真 奈 美

TEL：03-5794-0220

**平成 22 年 6 月期業績予想と実績との差異に関するお知らせ**

平成 22 年 6 月期（平成 21 年 7 月 1 日～平成 22 年 6 月 30 日）業績について、平成 22 年 2 月 4 日に公表しました業績予想から下記のとおり差異が生ずることとなりましたのでお知らせいたします。

## 記

## 1. 平成 22 年 6 月期業績予想数値との差異（平成 21 年 7 月 1 日～平成 22 年 6 月 30 日）

## (1) 連結

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	790	10	11	5
実績額 (B)	735	12	14	3
増減額 (B-A)	△54	2	3	△1
増減率	△6.9%	20.5%	31.1%	△30.3
(ご参考：前年同期実績)	879	△182	△179	△381

## (2) 単体

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	345	13	15	9
実績額 (B)	345	16	19	12
増減額 (B-A)	—	3	4	3
増減率	—	25.1%	33.1%	39.3%
(ご参考：前年同期実績)	289	△180	△177	△354

## 2. 差異の理由

売上高につきましては予想より下回るものの、営業利益及び経常利益につきましては、売上構成上、外注費等の原価を伴うビルメンテナンス事業の工事受注売上が予想より減少し、粗利率が高い仲介事業売上が予想より増加したこと等により予想を上回りました。

また、平成 22 年 4 月以降、人員の増加による人件費の増加を見込んでおりましたが、入社時期の変更等により人件費の増加が先送りされたことも、営業利益及び経常利益が予想を上回った要因となっております。

なお、単体の営業利益及び経常利益につきましても、同様に人件費の増加が先送りされたこと等により前回予想を上回りました。

また、平成 22 年 6 月期第 4 四半期において有価証券評価損として 3 百万円を特別損失として計上いたしました。結果、第 3 四半期累計期間で計上済の有価証券評価損とあわせて特別損失を 5 百万円計上し、連結当期純利益が 3 百万円となりました。

以 上